

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ①グリーン・イノベーション分野(3/11)

	評価区分(※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
たたら <small>の</small> 里山再生特区 (雲南市)	正	4.0	4.4 進捗度 ・新たな雇用者数 217% ・まちづくり活動に参画する市民の割合 91% ・木材生産量 122% ・里山放牧面積 100% ・コミュニティビジネス売上高 104%	3.5 規制の特例等 ・保安林の指定施業要件に係る伐採の特例措置 等 財政支援等 ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 等 地域独自の取組 ・森林バイオマスエネルギー事業運営業務委託 等	4.0	<p>・地域協働の自主組織を設立し、多様な里山再生の取組みを行っている点が評価される。また、成果も着実に積み重ねている。</p> <p>・今後は放牧面積の着実な拡大とその関連事業の育成や、市民参画のハードルを下げ、体験的なものから運営参画まで、段階的に市民参画の機会を設け、誘うような参画の戦略づくりの充実を期待したい。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。